





事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 茨城県 】

1 実践テーマ	【 I・III・V 】
2 実施対象者	つくば市立二の宮小学校（1年～6年）630名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名（ 小学校全教科 ）</p> <p>② 行事名（ ）</p> <p>③ その他（ ）</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名（ ）</p> <p>② その他（ ）</p>
4 目標 (ねらい)	<p>GOALを明確にした教科横断型のカリキュラムの作成と実践</p> <p>本校の課題は、人間関係の希薄さから、自己有用感が低く、高学年になるにつれて周囲の反応が気になり、学習に集中できなかったり、自分の意見を発表することに自信をもてなかったりしていることである。そこで、今年度は、地域人材や環境資源を活用した授業の構築や教科横断型のカリキュラムを作成し、児童が協働的に学び合い、高め合いながら学びを深める態度を育成する。</p>
5 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・シットイングバレー授業の実施（5年）  <ul style="list-style-type: none"> ・パラリンピック日本代表選手の講演（5年）安岡チョーク 氏  <ul style="list-style-type: none"> ・グローバルマナーとおもてなしの心（4～5年）江上いずみ 氏 

	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴールボールの授業の実施（５年）  <ul style="list-style-type: none"> ・I'm POSSIBLE を活用した授業実践（３年～６年） ・ゴールボール授業の実施（５年） ・道徳授業の実践（全学年） ・国語授業の実践（全学年） ・ハンドボール教室（４年）※協力 筑波大学 ・ストレッチ教室（全学年）※協力 筑波大学 ・ボランティア活動の実施 あいさつ運動，花壇づくり，学校清掃・整備作業，いじめ撲滅運動 ・サッカー教室（３年） 講師 つくばFC
6 主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ・各種の事業により，児童のオリンピック，パラリンピックへの興味・関心の高まりがみられた。 ・道徳の授業においておもてなしの心や協力・おもしろいについて学んだことにより，児童の自主性が高まり，協力的にボランティア活動に参加する児童が増えた。 ・国語の授業実践により，日本古来からの文化や芸術に触れ，日本人としてのよさやほこりを十分に感じる事ができた。
7 実践において工夫した点（事業の特色）	<ul style="list-style-type: none"> ・教科横断型のカリキュラムを作成し，多くの教科・領域においてオリンピック，パラリンピックを意識した授業を展開し，児童の協働性を高めることを中心に実践した。 ・ハンドボールやウィルチェアラグビーの元日本代表選手の来校，講演は児童の興味・関心を喚起するための良い機会となった。
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・本校でのカリキュラムの実施は，本年度を含め３年計画である。来年度以降は講演料を要する講師を複数回活用することは困難である。
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・I'm POSSIBLE を活用した授業実践（３年～６年） ・シットイングバレー授業の実施（６年） ・ゴールボール授業の実施（５年） ・道徳授業の実践（全学年） ・国語授業の実践（全学年） ・ハンドボール教室（４年） ※協力 筑波大学 講師 元ハンドボール日本代表選手 浦和 克行さん（保護者） ・サッカー教室（３年） 講師 つくばFC ・ストレッチ教室（全学年）※協力 筑波大学 ・ボランティア活動の実施 あいさつ運動，花壇，学校清掃・整備作業，いじめ撲滅運動